

須賀くん（ボート部）

国体優勝、全国の頂点に！

鹿児島県鹿屋市輝北ダム特設コースで行われた「燃ゆる感動かごしま国体」のローイング（ボート）競技「少年男子シングルスカル」で、須賀優輝くん（3年）が優勝いたしました。

須賀くんは、9月21日（木）の予選、9月23日（土）の準決勝ともに組トップで順調に勝ち上がり、9月24日（日）の決勝レースに臨み、見事に全国の頂点に輝きました。

応援ありがとうございました。

祝 国体 優勝



9月25日
月曜日
茨城新聞社

23 鹿兒島国体

特別国体「燃ゆる感動
かごしま国体」の会期前
少年男子シングルスカ

競技最終日は24日、鹿屋
市輝北ダム特設コースな

ル決勝で須賀優輝(潮来
高)が3分41秒43で初優
勝を決めた。成年男子シ
ングルスカルの佐藤翔
(日本製鉄)は6位だっ
た。
レスリンググレコロー

マンスタイルの成年男子
97kg級の加藤大翔(国土
館大)、少年男子125kg
級の乾志音(土浦日大
暖(常総学院高)も1分
10秒91で5位入賞。体操
少年男子決勝で本県選抜
は14位に終わった。
競泳は成年男子50m自

ローイング
鹿屋市輝北ダム特設コース
▽成年男子シングルスカル5、
8位決定戦 ◎佐藤翔(日本製鉄)
3分31秒05
▽少年男子シングルスカル決勝
①須賀優輝(潮来高) 3分41秒

須賀(潮来)終盤一気



ローイング少年男子
シングルスカルV
「1位でゴールを突き
抜かれるのが一番うれ
しかった」。ローイング
少年男子シングルスカル
の須賀優輝(潮来高3年)は「集大成」と位置付け
た高校最後のレースで初
の全国の頂点に立った。
まずまずの出だった
た。得意のスタートタ
ッシュで頭一つ抜け出した
ように思えたが、「他の
選手も食らいついてき
た」。予選を独走で勝ち

驚異のギアチェンジ

抜いてきた須賀も、ハイ
レベルな決勝を実感。2
50kg地点で早々に並ば
れると、中間の500kg
地点では半艇身差を追う
2番手に後退した。
以前までは体力不足に
より追いつけず、勢いはわ
ずかだった。だが、今大
会はひと味違った。30
0kgを残り、いまだ2着
の状況にも「勝てる」と
優勝を確信。終盤の驚異
的なギアチェンジでライ
バルたちを置き去りにし
た。
全国舞台で勝ち切れな
い時期が長かった。今年
3月の全国高校選抜で優
勝を逃し、「3位以上は
はもう行けないんじゃない
か」。そこで「終盤2
50kgの戦い方」に注力。
練習では250kgのノル
マを1分20秒とし、それ
を30本繰り返し続けた。加
えて、肉體改造に動作確認
と多方面のレベルアップ
で得た自信が決勝終盤の
確信につながった。
ゴール直後は自然と方
ツッポーズが飛び出た。
「親や監督、仲間の支え
があってこそ優勝」と
一番の笑顔がはじけた。
(大里元樹)

吉田雅宏撮影

茨城新聞

9月25日
月曜日

茨城新聞社



ローイング少年男子シングルスカルで優勝し、賞状と花束を手に笑顔の須賀優輝（潮来高）＝鹿屋市輝北体育館、吉田雅宏撮影

須賀（潮来）優勝 少年男子

23 鹿兒島国体

特別国体「燃ゆる感動かごしま国体」のローイング最終日が24日、鹿兒島県の鹿屋市輝北ダム特設コースで行われ、少年男子シングルスカルの須賀優輝（潮来高3年）が3分41秒43で初

優勝を飾った。

（6面に関連記事）

須賀は前半の500メートルをトップと約1秒差の2着で通過したが、終盤に追い上げ、逆転勝利。「自身の成長を感じられる、うれしいレースだった」と笑顔で話した。（大里元樹）

潮来高

須賀・日本一に！！！！